大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

（平成 22 年 3 月分）

大　阪　市　港　湾　局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目　　次

Ⅰ　事後調査の概要

１．調査概要 ・・ Ⅰ－１

２．工事の実施状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ Ⅰ－３

３．調査結果の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ Ⅰ－４

Ⅱ　事後調査結果

１．大気質 ・・ Ⅱ－１

２．水質 ・・・ Ⅱ－９

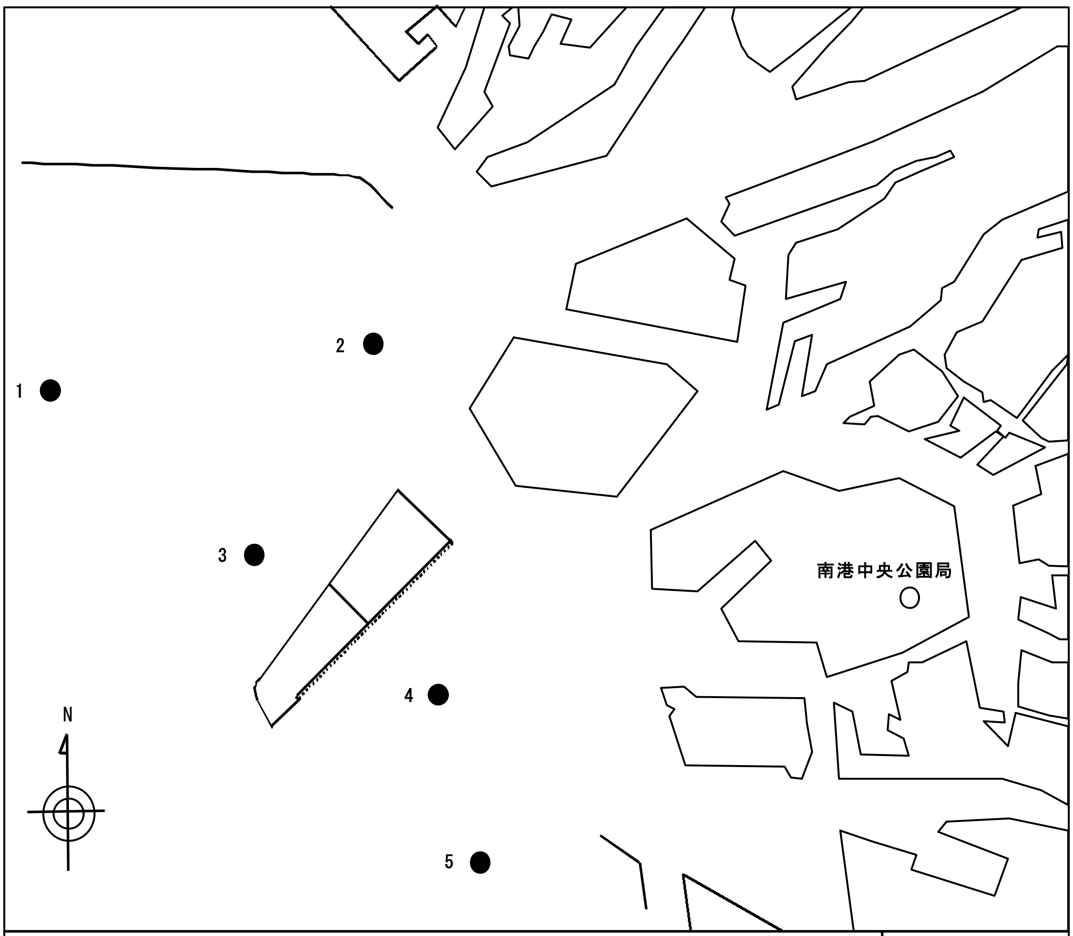
Ⅰ　事後調査の概要

１．調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく平成 22 年３月（大気質、水質）の事後調査の概要は表－１に、調査地点の位置は図－１に示すとおりである。

表－１　事後調査の概要（平成 22 年３月）

環境項目			調　査　項　目	調査地点等	調査期間等
大気質	一般環境		二酸化硫黄(SO_2) 窒素酸化物(NO_2,NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1 点 南港中央公園局	平成 22 年 3 月 1 日 ～31 日 （通年連続）
水質	一般項目		水素ｲｵﾝ濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N)、全燐(T-P) 透明度、水温、塩分、濁度、 浮遊物質量(SS)、ｸﾛﾛﾌｨﾙ a	5 点（1～5）×2 層 上層：海面下 1m 下層：海底面上 2m	平成 22 年 3 月 11 日 （１回／月）
	埋立中の濁り等監視（廃棄物処分場周辺）	放流水及び内水	濁度、水温 水素ｲｵﾝ濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO)	放流水　　1 点	平成 22 年 3 月 1 日 ～31 日 （連続測定）
			浮遊物質量(SS) 不揮発性浮遊物質量(FSS)	放流水　　1 点 内　水　　1 点 （処理原水）	平成 22 年 3 月 4、9、18、25 日 （１回／週）
			水素ｲｵﾝ濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 全窒素(T-N)		平成 22 年 3 月 9 日 （１回／月）

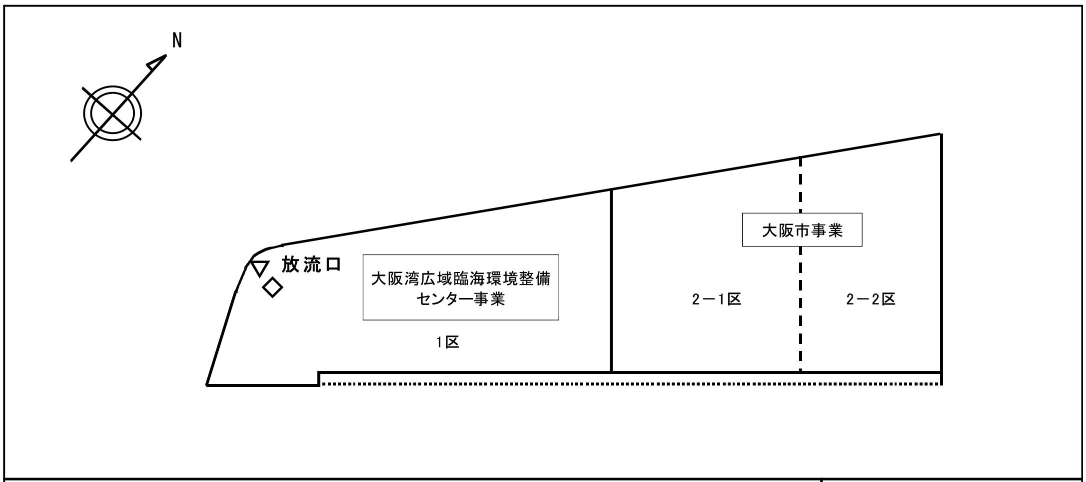


○　大気質調査地点　（1地点）

●　水質調査地点（一般項目）　（5地点）

0　1km

図－1(1)　調査地点(大気質、水質(一般項目))(平成 22 年 3 月)



▽　放流水調査地点　（1地点）

◇　内水調査地点　（1地点）

0　500m

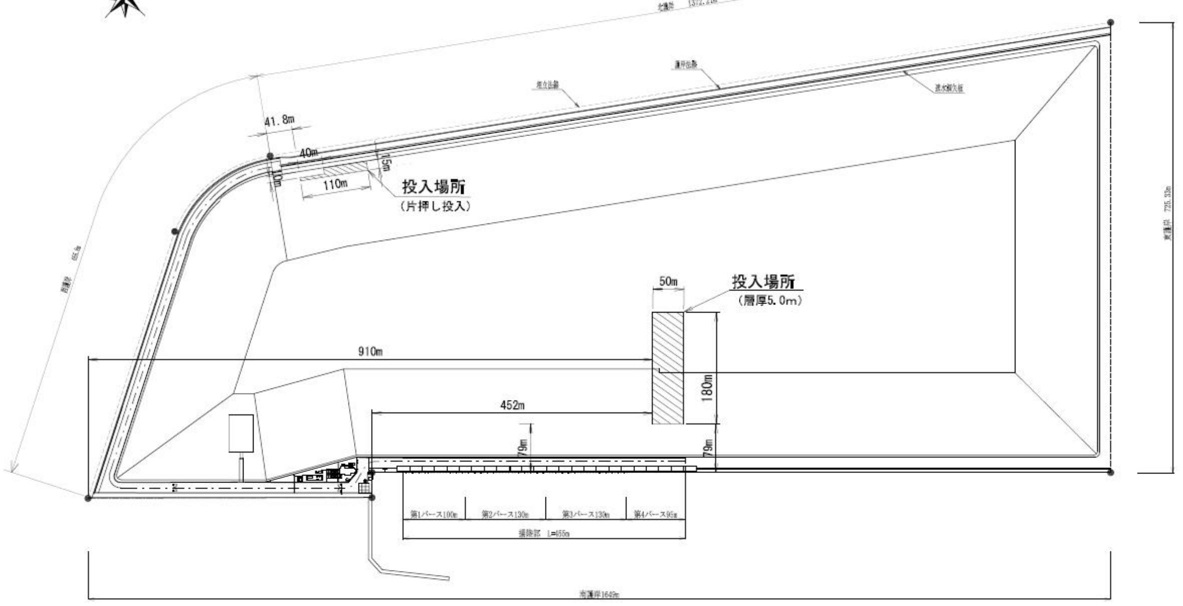
図－1(2)　調査地点(水質(放流水及び内水))(平成 22 年 3 月)

２．工事の実施状況

平成 22 年 3 月の工事の実施状況は、図－２に示すとおりである。

大阪沖埋立処分場平面図

平成 22 年 3 月度埋立施工実績



埋立量（㎥）	進捗率（%）
249,675	1.8

埋立容量（計画量）：13,975,000 ㎥

図－２　工事の実施状況（平成 22 年 3 月）

３．調査結果の概要

(1)　大気質

1）二酸化硫黄（SO_2）

二酸化硫黄（SO_2）の月平均値は、0.005ppm であった。また、日平均値の最高値は 0.010ppm、１時間値の最高値は 0.027ppm であり、環境基準値（日平均値：0.04ppm、1 時間値：0.1ppm）を下回っていた。

2）二酸化窒素（NO_2）

二酸化窒素（NO_2）の月平均値は、0.026ppm であった。また、日平均値の最高値は 0.049ppm であり、環境基準値（日平均値：0.04～0.06ppm のゾーン内またはそれ以下）の範囲内であった。

3）浮遊粒子状物質（SPM）

浮遊粒子状物質（SPM）の月平均値は、0.024mg/m^3 であった。また、日平均値の最高値は 0.043mg/m^3、1 時間値の最高値は 0.091mg/m^3 であり、環境基準値（日平均値：0.10mg/㎥、１時間値：0.20 mg/㎥）を下回っていた。

(2) 水質（一般項目）

1）水素イオン濃度（pH）

水素イオン濃度（pH）は上層で 7.7～8.6、下層で 8.1～8.5 の範囲にあり、上層では調査地点 1、3、4 及び 5 において、下層では調査地点 3、4 及び 5 において環境基準値（7.8 以上 8.3 以下）の上限値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 1（8.4）、調査地点 3（8.4）、調査地点 4（8.6）、調査地点 5（8.6）、下層における調査地点 3（8.4）、調査地点 4（8.4）、調査地点 5（8.5）であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域における水質調査の結果（平成 20 年度）は、上層で 7.8～8.6、下層で 7.7～8.1 であり、上層についてはいずれもこの範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。下層については廃棄物等受入前調査の範囲を上回っているが、季節的に上下層の鉛直混合が促進される時期でもあることから、上層の水質の影響が下層まで及んでいたことが考えられる。

2）化学的酸素要求量（COD）

化学的酸素要求量（COD）は上層で 2.8～4.3mg /L、下層で 2.3～3.6mg /L の範囲にあり、上層では調査地点 1 を除いて環境基準値（3mg /L）を上回っていたが、下層では調査地点 3 を除いて環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 2（4.1mg/L）、調査地点 3（4.1mg/L）、調査地点 4（4.3mg/L）、調査地点 5（4.1mg/L）、下層における調査地点 3（3.6mg /L）であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域における水質調査の結果（平成

20 年度）は、上層で 2.0～7.6 mg/L（平均値：3.9mg/L）、下層で 1.5～3.3 mg/L（平均値：2.4mg/L）であり、上層についてはいずれもこの範囲内であり、下層についても概ね同程度の値であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

3) 溶存酸素量（DO）

溶存酸素量（DO）は上層で 10～11 mg /L、下層で 9.3～9.9mg/L の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点で環境基準値（5mg /L）を満たしていた。

4) 全窒素（T-N）

全窒素（T-N）は上層で 0.16～0.91mg/L、下層で 0.13～0.16mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 2 において環境基準値（0.6mg/L）を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 2（0.91mg/L）であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域における水質調査の結果（平成 20 年度）は、上層で 0.38～1.3 mg/L（平均値：0.70mg/L）であり、この範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

5) 全燐（T-P）

全燐（T-P）は上層で 0.028～0.084mg/L、下層で 0.026～0.048mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 1 を除いて環境基準値（0.05mg/L）を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 2（0.084mg/L）、調査地点 3（0.057mg/L）、調査地点 4（0.053mg/L）、調査地点 5（0.054mg/L）であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域における水質調査の結果（平成 20 年度）は、上層で 0.016～0.14 mg/L（平均値：0.067mg/L）であり、いずれもこの範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

6) 濁度

濁度は上層で 4～7 度(ｶｵﾘﾝ)、下層で 3～4 度(ｶｵﾘﾝ)の範囲であった。

7) 浮遊物質量（SS）

浮遊物質量（SS）は上層で 3～7mg/L、下層で 3～5mg/L の範囲であった。

8) ｸﾛﾛﾌｨﾙ a

ｸﾛﾛﾌｨﾙ a は上層で 4～16μg/L、下層で 5～7μg/L の範囲であった

(3) 水質（放流水及び内水）

1) 放流水（連続測定）

濁度は、0.3～2.0 度(ｶｵﾘﾝ)（平均値 0.9 度(ｶｵﾘﾝ)）の範囲であった。

水温は、8.2～10.8℃（平均値 9.5℃）の範囲であった。

pH は、7.7～8.1 の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値（5.0 以上 9.0 以下）の範囲内であった。

COD は、3.2～4.0mg/L（平均値 3.9mg/L）の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値（90mg/L）及び管理目標値（30mg/L）を下回っていた。

DO は、№1 接触酸化槽において測定期間を通じて 10.0mg/L、№2 接触酸化槽において 9.9～10.0mg/L（平均値 10.0mg/L）の範囲であった。

＊ 水温は、分配槽の温度を測定。

＊ DO については、測定計設置調整中のため、参考値として接触酸化槽での測定値を掲載。

2) 放流水、内水

①放流水

SS は、2～3mg/L（平均値 3mg/L）の範囲にあり、全測定を通じて放流水の基準値（60mg/L）及び管理目標値（10mg/L）を下回っていた。

FSS は、報告下限値未満（<1mg/L）～1mg/L（平均値 1mg/L）の範囲であった。

pH は、8.0 であり、放流水の基準値の範囲内であった。

COD は、6.1mg/L であり、放流水の基準値（90mg/L）及び管理目標値（30mg/L）を下回っていた。

T-N は、1.2mg/L であり、放流水の基準値（120mg/L、日間平均 60mg/L）及び管理目標値（30mg/L）を下回っていた。

②内水

SS は、3～14mg /L（平均値 8mg/L）の範囲であった。

FSS は、1～8mg/L（平均値 4mg/L）の範囲であった。

pH は 8.9、COD は 7.5mg/L、T-N は 1.4mg/L であった。

《参考》

環境基準等（本報告関係分）

１．大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO_2)	１時間値の１日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、 １時間値が0.1ppm以下であること。
二酸化窒素 (NO_2)	１時間値の１日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでの ゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の１日平均値が0.10mg/m^3以下であり、かつ、 １時間値が0.20mg/m^3以下であること。

２．水質

水質

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度（pH)	7.8 以上 8.3 以下
	化学的酸素要求量 （COD)	3mg/L 以下
	溶存酸素量 （DO)	5mg/L 以上
Ⅲ	全窒素 （T-N)	0.6mg/L 以下
	全燐 （T-P)	0.05mg/L 以下

注）水素イオン濃度 、化学的酸素要求量及び溶存酸素量の基準値は日間平均値、全室素及び全燐の基準値は、年間平均値である。

水質（放流水）

処分場	項目	基準値	管理目標値
管理型最終処分場	水素イオン濃度（pH)	5.0 以上 9.0 以下	―
	化学的酸素要求量 （COD)	90mg/L 以下	30mg/L
	浮遊物質量 （SS)	60mg/L 以下	10mg/L
	室素含有量 （T-N)	120mg/L（日間平均60mg/L ）以下	30mg/L

注）放流水の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令別表第一より抜粋。

Ⅱ　事後調査結果

大気質様式第１号（埋立地関連）

大気質測定結果総括表[平成22年3月分]

項目 ＼ 測定局		南港中央公園
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	738
	１時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	4
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	739
	１時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0
	１時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	29
	日平均値が0.10mg/m^{3}を超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	712
	１時間値が0.20mg/m^{3}を超えた時間数（時間）	0
備考		

大気質様式第２号（埋立地関連）

二酸化硫黄測定結果[平成22年3月分]

測　定　局		南港中央公園	
項　　目		日平均値 (ppm)	１時間値の 最高値 (ppm)
日別値	1 （月）	0.006	0.014
	2 （火）	0.003	0.007
	3 （水）	0.006	0.020
	4 （木）	0.003	0.007
	5 （金）	0.007	0.018
	6 （土）	0.003	0.006
	7 （日）	0.002	0.004
	8 （月）	0.003	0.007
	9 （火）	0.002	0.003
	10 （水）	0.003	0.008
	11 （木）	0.005	0.010
	12 （金）	0.008	0.026
	13 （土）	0.008	0.021
	14 （日）	0.009	0.027
	15 （月）	0.005	0.014
	16 （火）	0.005	0.011
	17 （水）	0.005	0.009
	18 （木）	0.007	0.013
	19 （金）	0.006	0.011
	20 （土）	0.006	0.012
	21 （日）	0.003	0.006
	22 （月）	0.006	0.022
	23 （火）	0.004	0.009
	24 （水）	0.002	0.004
	25 （木）	0.003	0.006
	26 （金）	0.003	0.006
	27 （土）	0.006	0.013
	28 （日）	0.010	0.017
	29 （月）	0.004	0.006
	30 （火）	0.005	0.013
	31 （水）	0.008	0.025
有 効 測 定 日 数　（日）		31	
測　定　時　間　（時間）		738	
月　平　均　値　（ppm）		0.005	
日平均値の最高値（ppm）		0.010	
１時間値の最高値（ppm）		0.027	
１時間値が0.1ppmを超えた時間数　（時間）		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数　（日）		0	

注：１日の測定時間が20時間未満であれば（　）書にする。
　　その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第３号（埋立地関連）

一酸化窒素測定結果［平成22年3月分］

測　定　局		南港中央公園	
項　　目		日平均値 (ppm)	１時間値の 最高値 (ppm)
日別値	1 （月）	0.057	0.137
	2 （火）	0.008	0.069
	3 （水）	0.013	0.097
	4 （木）	0.015	0.065
	5 （金）	0.031	0.104
	6 （土）	0.005	0.024
	7 （日）	0.001	0.001
	8 （月）	0.005	0.012
	9 （火）	0.007	0.019
	10 （水）	0.005	0.018
	11 （木）	0.005	0.019
	12 （金）	0.031	0.100
	13 （土）	0.016	0.062
	14 （日）	0.006	0.049
	15 （月）	0.038	0.111
	16 （火）	0.008	0.030
	17 （水）	0.003	0.007
	18 （木）	0.009	0.037
	19 （金）	0.003	0.017
	20 （土）	0.020	0.065
	21 （日）	0.001	0.001
	22 （月）	0.001	0.004
	23 （火）	0.019	0.063
	24 （水）	0.012	0.030
	25 （木）	0.009	0.019
	26 （金）	0.005	0.022
	27 （土）	0.008	0.064
	28 （日）	0.005	0.021
	29 （月）	0.004	0.010
	30 （火）	0.004	0.011
	31 （水）	0.024	0.069
有効測定日数　（日）		31	
測定時間　（時間）		739	
月平均値　(ppm)		0.012	
日平均値の最高値（ppm)		0.057	
１時間値の最高値（ppm)		0.137	

注：１日の測定時間が20時間未満であれば（　）書にする。
　　その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第４号（埋立地関連）

二酸化窒素測定結果［平成22年3月分］

測　定　局		南港中央公園	
項　目		日平均値 (ppm)	１時間値の最高値 (ppm)
日別値	1 (月)	0.049	0.073
	2 (火)	0.022	0.048
	3 (水)	0.023	0.052
	4 (木)	0.033	0.048
	5 (金)	0.035	0.051
	6 (土)	0.021	0.040
	7 (日)	0.010	0.017
	8 (月)	0.020	0.037
	9 (火)	0.022	0.031
	10 (水)	0.017	0.030
	11 (木)	0.021	0.055
	12 (金)	0.036	0.064
	13 (土)	0.037	0.054
	14 (日)	0.028	0.058
	15 (月)	0.044	0.068
	16 (火)	0.022	0.040
	17 (水)	0.017	0.027
	18 (木)	0.032	0.049
	19 (金)	0.021	0.062
	20 (土)	0.029	0.062
	21 (日)	0.007	0.014
	22 (月)	0.014	0.030
	23 (火)	0.042	0.054
	24 (水)	0.038	0.050
	25 (木)	0.029	0.040
	26 (金)	0.016	0.048
	27 (土)	0.025	0.052
	28 (日)	0.028	0.046
	29 (月)	0.015	0.023
	30 (火)	0.025	0.048
	31 (水)	0.041	0.057
有効測定日数　(日)		31	
測　定　時　間　(時間)		739	
月　平　均　値　(ppm)		0.026	
日平均値の最高値 (ppm)		0.049	
１時間値の最高値 (ppm)		0.073	
１時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0	
１時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数　(時間)		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数　(日)		4	

注：１日の測定時間が20時間未満であれば（　）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第５号（埋立地関連）

窒素酸化物（NO＋NO2）測定結果[平成22年3月分]

測定局		南港中央公園		
項目		日平均値 (ppm)	日平均値 NO_2／($NO+NO_2$)(%)	１時間値の最高値 (ppm)
日別値	1 (月)	0.106	46.6	0.209
	2 (火)	0.030	74.0	0.117
	3 (水)	0.037	63.3	0.149
	4 (木)	0.048	68.9	0.113
	5 (金)	0.066	52.9	0.144
	6 (土)	0.026	81.4	0.064
	7 (日)	0.011	90.9	0.018
	8 (月)	0.025	79.3	0.048
	9 (火)	0.029	75.7	0.048
	10 (水)	0.022	77.8	0.042
	11 (木)	0.026	82.2	0.074
	12 (金)	0.068	53.7	0.154
	13 (土)	0.053	69.8	0.116
	14 (日)	0.034	82.9	0.107
	15 (月)	0.082	53.5	0.166
	16 (火)	0.030	73.2	0.070
	17 (水)	0.020	87.3	0.028
	18 (木)	0.041	78.3	0.084
	19 (金)	0.024	87.3	0.079
	20 (土)	0.049	59.6	0.117
	21 (日)	0.008	86.9	0.015
	22 (月)	0.016	91.2	0.031
	23 (火)	0.061	69.3	0.117
	24 (水)	0.050	76.6	0.078
	25 (木)	0.037	76.8	0.058
	26 (金)	0.021	77.3	0.067
	27 (土)	0.033	76.0	0.113
	28 (日)	0.032	85.1	0.065
	29 (月)	0.018	79.9	0.033
	30 (火)	0.030	85.5	0.052
	31 (水)	0.065	63.5	0.126
有効測定日数 (日)		31		
測定時間 (時間)		739		
月平均値 (ppm)		0.039		
日平均値の最高値 (ppm)		0.106		
１時間値の最高値 (ppm)		0.209		
月平均値 NO_2／($NO+NO_2$) (%)		68.6		

注：1. １日の測定時間が20時間未満であれば（　）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO_2/($NO+NO_2$)の算定方法は、下記のとおりである。

日(月)平均値NO_2/($NO+NO_2$)

＝(NO及びNO_2が同時測定されている時間のNO_2濃度の日(月)間にわたる総和)／(NO及びNO_2が同時測定されている時間の$NO+NO_2$濃度の日(月)間にわたる総和)

大気質様式第６号（埋立地関連）

浮遊粒子状物質測定結果[平成22年3月分]

測　定　局		南港中央公園	
項　　目		日平均値 (mg/m^3)	１時間値の最高値 (mg/m^3)
日別値	1 （月）	0.040	0.067
	2 （火）	0.014	0.048
	3 （水）	0.016	0.040
	4 （木）	0.016	0.034
	5 （金）	0.021	0.056
	6 （土）	0.011	0.025
	7 （日）	0.009	0.021
	8 （月）	0.013	0.034
	9 （火）	0.011	0.026
	10 （水）	0.010	0.033
	11 （木）	0.023	0.044
	12 （金）	0.036	0.068
	13 （土）	0.038	0.060
	14 （日）	0.026	0.039
	15 （月）	0.040	0.084
	16 （火）	0.043	0.077
	17 （水）	0.027	0.059
	18 （木）	0.031	0.050
	19 （金）	0.014	0.037
	20 （土）	(0.044)	0.091
	21 （日）	(0.014)	0.032
	22 （月）	0.020	0.041
	23 （火）	0.031	0.064
	24 （水）	0.030	0.062
	25 （木）	0.012	0.030
	26 （金）	0.013	0.033
	27 （土）	0.024	0.043
	28 （日）	0.038	0.054
	29 （月）	0.018	0.041
	30 （火）	0.016	0.033
	31 （水）	0.027	0.050
有効測定日数　（日）		29	
測定時間　(時間)		712	
月平均値　(mg/m^3)		0.024	
日平均値の最高値 (mg/m^3)		0.043	
１時間値の最高値 (mg/m^3)		0.091	
１時間値が0.20mg/m^{3}を超えた時間数　(時間)		0	
日平均値が0.10mg/m^{3}を超えた日数　（日）		0	

注：１日の測定時間が20時間未満であれば（　）書にする。
　　その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第７号（埋立地関連）

気象観測結果（風向・風速）[平成22年3月分]

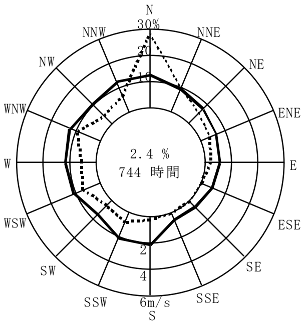
測定局		南港中央公園			
項目		風速			最多風向
		平均風速 (m/s)	最大風速 風速 (m/s)	最大風速 風向 16方位	16方位
日別値	1 （月）	1.0	1.7	N	N
	2 （火）	2.9	4.2	N	N
	3 （水）	2.8	5.3	N	N
	4 （木）	2.0	3.7	ENE	NE
	5 （金）	1.2	3.2	NE	NNE, NE
	6 （土）	2.6	5.0	N	N
	7 （日）	2.3	4.4	N	N
	8 （月）	2.5	5.4	N	N
	9 （火）	3.5	4.5	N	NNE, N
	10 （水）	2.7	5.1	WSW	WNW
	11 （木）	2.2	4.5	WNW	WNW
	12 （金）	1.5	3.6	SSW	SSW
	13 （土）	1.6	3.5	N	N
	14 （日）	1.2	2.0	NNE	N
	15 （月）	1.3	2.8	SSW	N
	16 （火）	2.8	7.2	WSW	WSW
	17 （水）	2.0	3.1	N	N
	18 （木）	1.6	4.0	WNW	WNW
	19 （金）	2.1	4.1	WNW	WNW
	20 （土）	2.5	4.7	S	SSW
	21 （日）	3.7	6.9	WSW	WNW
	22 （月）	1.2	3.3	WSW	W
	23 （火）	1.5	2.3	N	N
	24 （水）	1.7	4.3	N	NNE
	25 （木）	2.4	4.8	N	N
	26 （金）	2.5	5.5	N	W, NNW
	27 （土）	1.4	3.2	WNW	WSW
	28 （日）	1.2	3.2	WNW	SW, WSW
	29 （月）	3.4	5.8	N	NNW
	30 （火）	1.9	3.2	N	N
	31 （水）	1.1	2.4	N	N
測定時間 （時間）		744			
月平均風速 (m/s)		2.1			
月最大風速 (m/s)		7.2			
月最多風向 (16方位)		N			

注：１日の測定時間が20時間未満であれば（　）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

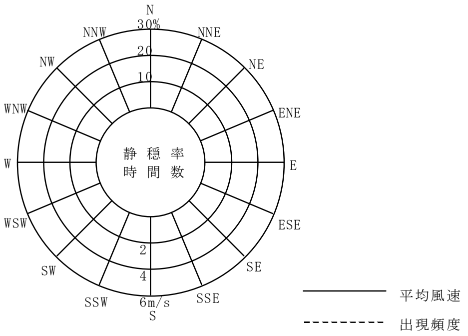
風向別出現頻度及び風向別平均風速[平成22年3月分]

方位 項目	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度　数	77	43	31	20	7	9	6	13	35	24	52	42	71	33	51	212	18	744
頻　度（%）	10.3	5.8	4.2	2.7	0.9	1.2	0.8	1.7	4.7	3.2	7.0	5.6	9.5	4.4	6.9	28.5	2.4	―
平均風速(m/s)	1.9	1.6	1.3	1.2	1.0	0.8	0.7	2.2	2.2	1.6	2.2	2.3	2.5	2.1	2.5	2.5	0.0	―

測定局：南港中央公園局　　　風向風速計高さ：14.2m



凡　例



風　配　図　[平成22年3月分]

水質様式第１号

水質調査結果（一般項目）　　　［平成22年3月分］

調査日：平成22年3月11日

項目＼調査点	1	2	3	4	5	最小値 ～ 最大値	平均値
時刻	8:45	8:25	9:05	10:15	9:55	－	－
透明度 ［m］	2.8	1.5	2.2	2.1	2.1	1.5 ～ 2.8	2.1
水温 ［℃］	8.6	8.1	8.6	9.1	9.2	8.1 ～ 9.2	8.7
	9.4	8.5	9.3	9.5	9.6	8.5 ～ 9.6	9.3
塩分 ［－］	28.0	7.0	23.9	24.5	25.0	7.0 ～ 28.0	21.7
	31.4	30.9	31.8	31.4	31.5	30.9 ～ 31.8	31.4
濁度 ［度(ｶｵﾘﾝ)］	4	7	5	5	5	4 ～ 7	5
	4	3	3	3	4	3 ～ 4	3
浮遊物質量（ＳＳ） ［mg/L］	4	7	5	4	3	3 ～ 7	5
	4	4	4	3	5	3 ～ 5	4
水素イオン濃度（ｐＨ） ［－］	8.4	7.7	8.4	8.6	8.6	7.7 ～ 8.6	-
	8.3	8.1	8.4	8.4	8.5	8.1 ～ 8.5	-
化学的酸素要求量（ＣＯＤ） ［mg/L］	2.8	4.1	4.1	4.3	4.1	2.8 ～ 4.3	3.9
	2.3	2.4	3.6	2.4	2.7	2.3 ～ 3.6	2.7
溶存酸素量（ＤＯ） 濃度 ［mg/L］	10	11	11	11	10	10 ～ 11	11
	9.8	9.3	9.6	9.7	9.9	9.3 ～ 9.9	9.7
溶存酸素量（ＤＯ） 飽和度 ［%］	103	97	110	112	102	97 ～ 112	105
	105	97	103	104	106	97 ～ 106	103
全窒素（Ｔ－Ｎ） ［mg/L］	0.16	0.91	0.46	0.38	0.39	0.16 ～ 0.91	0.46
	0.16	0.16	0.13	0.14	0.13	0.13 ～ 0.16	0.14
全燐（Ｔ－Ｐ） ［mg/L］	0.028	0.084	0.057	0.053	0.054	0.028 ～ 0.084	0.055
	0.028	0.044	0.048	0.027	0.026	0.026 ～ 0.048	0.035
クロロフィルａ（chl.a） ［μg/L］	16	4	13	13	15	4 ～ 16	12
	6	7	6	5	5	5 ～ 7	6

注）上段：上層（海面下1m）
　　下段：下層（海底面上2m）

特記事項

水質様式第６号

水質調査結果（埋立中の濁り等監視―廃棄物処分場放流水（連続測定：総括））

［平成 22 年 3 月分］

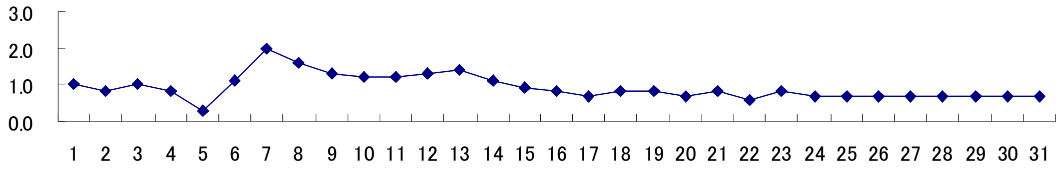
区分 項目	放流水			
	最小値	～	最大値	平均値
濁度 ［度(ｶｵﾘﾝ)］	0.3	～	2.0	0.9
水温 ［℃］	8.2	～	10.8	9.5
ｐＨ ［－］	7.7	～	8.1	-
ＣＯＤ ［mg/L］	3.2	～	4.0	3.9
ＤＯ(No.1) ［mg/L］	10.0	～	10.0	10.0
ＤＯ(No.2) ［mg/L］	9.9	～	10.0	10.0
特記事項	・水温は、分配槽の温度を測定 ・DOについては、測定計設置調整中のため、参考値として接触酸化槽での測定値を掲載。			

水質様式第７号

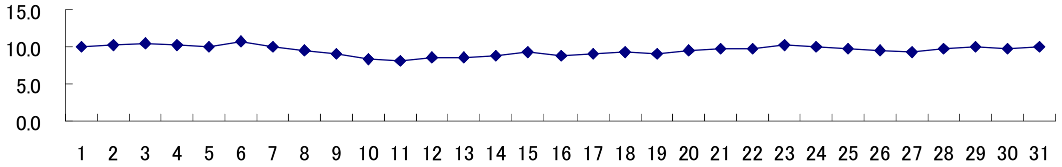
水質調査結果（埋立中の濁り等監視―廃棄物処分場放流水（連続測定））

［平成　22　年　3　月分］

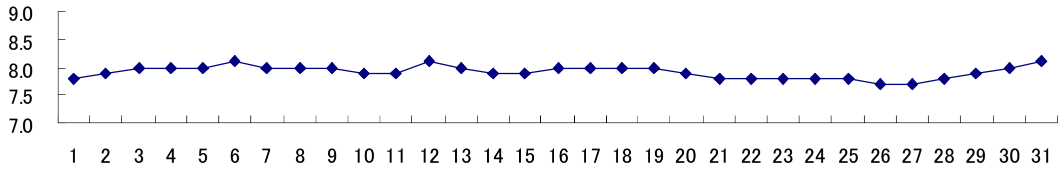
濁度［度(ｶｵﾘﾝ)］



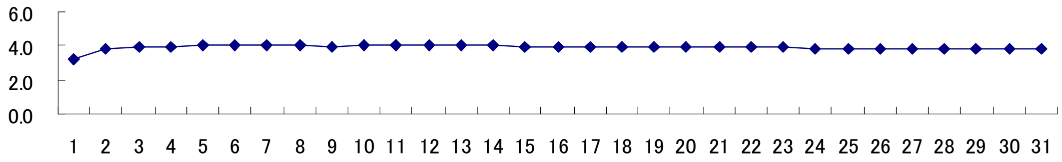
水温［℃］



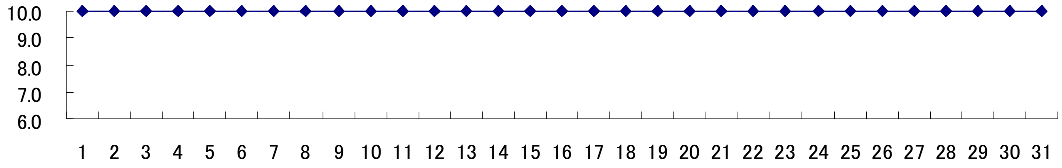
水素イオン濃度(pH)［－］



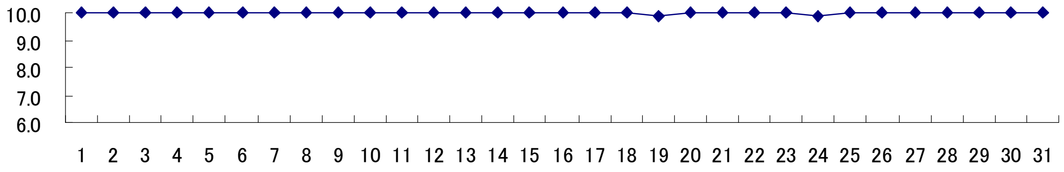
化学的酸素要求量(COD)［mg/L］



溶存酸素量(DO)［mg/L］ No.１ 接触酸化槽



溶存酸素量(DO)［mg/L］ No.２ 接触酸化槽



→（月/日）

水質様式第８号

水質調査結果（埋立中の濁り等監視―廃棄物処分場放流水、内水①）［平成22年3月分］

区分	放流水			内水		
項目 / 調査日	時刻	ＳＳ [mg/L]	ＦＳＳ [mg/L]	時刻	ＳＳ [mg/L]	ＦＳＳ [mg/L]
4（木）	9:45	3	1	9:40	8	4
9（火）	9:50	3	1	9:45	14	8
18（木）	9:45	2	1	9:40	6	4
25（木）	9:45	2	＜1	9:40	3	1
（ ）						
平均値	―	3	1	―	8	4
最小値	―	2	＜1	―	3	1
最大値	―	3	1	―	14	8

特記事項

水質様式第９号

水質調査結果（埋立中の濁り等監視―廃棄物処分場放流水、内水②）［平成22年3月分］

調査日：平成22年3月9日

区分 / 項目	放流水	内水
時刻	9:50	9:45
pH[－]	8.0	8.9
COD[mg/L]	6.1	7.5
T-N[mg/L]	1.2	1.4

特記事項